

令和 6 年度 東京都議会予算要望ヒアリング参加報告（概要）

- | | |
|---|--|
| 1 | 日 時：令和 5 年 9 月 6 日（水） 15：00～16：55 |
| 2 | 会 場：都議会議事堂 第 2 会議室（自民）、談話室（公明）、第 14 委員会室（民主） |
| 3 | 訪問先：都議会自由民主党、都議会公明党、都議会立憲民主党 |
| 4 | 参加者：梶山理事長、榎本副理事長、野口副理事長、横田幹事長、高橋事務局長、森職員 |

3 会派とも、都議代表あいさつ、梶山理事長挨拶、横田幹事長による要望の概要説明、意見交換、要望書の手交の順に実施した。

都議会自由民主党＜ 2 階第 2 会議室＞ 16 時 30 分～16 時 50 分

対応者：議員約 25 名

司 会：吉住都議 挨拶：菅野弘一幹事長

質疑応答

- （鈴木 議員） 平素よりご支援をいただきありがとうございます。総合評価制度の拡充や適正な予算計上や JV の活用等は今後も進めていきたい。層会社雇用も今回の要望を踏まえ前向きに進めていきたい。
- （横田幹事長） 障害者雇用は知的障害や精神障害が多く、雇用率の変動が大きいので平均して計算する等の仕組みづくりをお願いしたい。また、モデル入札は日常清掃を中心に常用雇用に繋がる案件にしていきたい。
- （宇田川議員） 障害者雇用は財務局以外の各事業局の方に対して話していきたい。履行確認を適正に行う件で、第三者確認を行うという案が以前出たのですが、財務局が自身で行うとの回答でした。履行確認が適切に実施されていると実感があるか率直な意見をお伺いしたい。
- （横田幹事長） 履行確認については、以前に比べれば複数名でのチェック機能は出来ていると思う。しかし、インスペクターのチェック等での品質確保の確認を行う等の追加をお願いしたい。
- （宇田川議員） メンテナンスの費用について、築年数が増えればメンテナンス費用が増えるべきであるが、現在は逆行している。そこについては是正する必要があると考えるので引き続きお願いします。
- （高 島 議員） 先日、都立病院の独立行政法人化により契約金額の値下げ変更の打診をされたという相談を受けた。契約途中に一方的に変更を行うことはあってはならない。都の職員も含め教育をしっかり行いたいと思う。



都議会公明党<2階談話室> 15時00分～15時25分

対応者：議員4名（谷村、たかく、うすい、古城 各議員）

司会：たかく議員 挨拶：（座長）谷村幹事長代行

質疑応答

- （古城議員） 最低賃金の引上げで苦労があると思うが、具体的な対応要望はあるか
（横田幹事長） 8月30日に厚生労働省や総務省から発出された通知について徹底いただけるようにご対応いただきたい。
- （古城議員） 通知内容は財務局契約二課も把握しているか
（横田幹事長） 以前の同様の通知は把握されていたので、今回は時期的にまだ知らない可能性もあるが、基本的には届いているかと思う。
なお、新宿区では公契約条例を導入しており、今年度は1,294円を予定しているとのこと。東京都では最低賃金が上昇するが上昇幅に差がある。東京都でも適正な予算計上をお願いしたい。
- （横田幹事長） 障がい者雇用モデル入札については、東京ビルメンテナンス協会でも障害者雇用の促進のために指導等を行っているが、基本的には日常清掃を中心としている。危険の少ない日常清掃を中心に、常用雇用に繋がるような案件を希望する。
- （うすい議員） 人材確保という観点で業界の現状はいかがか
（横田幹事長） 人手不足は依然として続いており、特に若年層の確保ができないことから高齢者の雇用が大多数を占めている。そして、最低賃金で雇用しているが最低賃金上昇に合わせて他の従事者も賃金上昇となり、やはり人件費の高騰が経営を圧迫している。
- （うすい議員） 予定価格にその分は反映されていると実感するか
（横田幹事長） 予定価格での計上はされているかもしれないが、一般入札で入札者数が多数のため、雇用確保のためギリギリまで抑えた金額で落札している。おそらく落札率は工事等に比べて格段に低いと思われる。これも改善してほしい。



都議会立憲民主党 < 4階第14委員会室 > 15時40分～16時00分

対応者：議員 12名

司会：五十嵐議員 挨拶：中村政調会長

質疑応答

(竹井議員) 障害者雇用の促進について支援学校の生徒が授業の一環でビルクリーニングの勉強をするなどしており、障害者雇用の促進は必要だと思う。障害者雇用率が加点項目となる要望の具体例があればお伺いしたい。

(横田幹事長) 当業界は障害者雇用となると知的障がいや精神障がいの方が多い。彼らは長期雇用にならないことがあるので、障害者雇用率については一時点ではなく年間平均等で考慮いただく等の対応をお願いしたい。また、資格審査の際の配点についても売上の配点の一部を障害者雇用に移動させる等をお願いしたい。

支援学校の生徒に関しては、協会の方でも支援しているが、基本的には日常清掃の指導をしている。しかし、モデル入札では定期清掃的な案件である。常用雇用に繋がるような案件をお願いします。以前、東京都庁舎で障害者雇用を行う機会もあったのだが、その後続いていないのでまたお願いしたい。

(西沢議員) 本庁舎であったのでしょうか

(梶山理事長) 平成22年ごろに本庁舎で2年間実施しました。テストケースとして複数のフロアを対象に行ったが、期限終了後続くことはなかった。それ以降も江戸川の公的施設で2年間実施して終了しました。

その後のモデル入札はあったが常用雇用ではない案件であったので改善いただきたいという要望です。

(五十嵐議員) 他の団体では、短くても障害者雇用といえる内容を求める団体もあるが、常用雇用に繋がるものを希望しているということか。

(横田幹事長) 障害者の方々の生活を守るという意味で、常用雇用に繋がる内容を求めています。

